

(米国 DIP SEAL 社製)

- ◆ DIP SEAL 社のシールピール剤は、長年工業製品の保護剤としての使用実績と信頼性に基いた製品として、大変好評をいただいているプラスチック剤です。
- ◆ 製品を腐食から保護し、出荷・搬送時の損傷やヒッカキ傷から長期にわたって製品を守ります。
- ◆ 完全防水製品ですので、水等の浸透を完全にシャットアウトします。
- ◆ シールピール剤の色は、シールする製品の中身がすぐに分かる透明色と、企業の大切な工業デザインが守られるようにカラータイプがあります。
- ◆ 具体的な使用例は、金型 ゲージ 部品各種 金属製工具 ボトル 木製品 木製工具 各種メッキ製品
- ◆ シールを剥がす際は、オレンジやバナナの皮を剥ぐのと同じ方法ですので大変簡単です。また、再利用が可能ですので経済的です。
- ◆ 溶解温度は 176℃となります。
- ◆ シールピール剤を適当な大きさに切って頂き、専用の溶解タンクで溶かしてご利用下さい。
- ◆ DIP SEAL 社では、様々なサイズの容量及びタイプの溶解タンクを、サーモスタット制御機と共に、標準在庫品として保持しています。

型式	カラー	箱サイズ	重量
DS-250	アメ色の透明色	250x250x250mm 500x500x500mm	11.25kg 22.5kg
DS-300B	青		
DS-300G	緑		
DS-301	赤		
DS-302	オレンジ		
DS-303	イエロー		
DS-304	黒		
※DS260	強力半グレー透明色		



※DS260 は、他の製品よりもコーティング力が強く、特に摩擦部の保護や長期の保存に優れた製品です。

(米国 DIP SEAL 社製)

### ■ 丸型溶解タンク

型番	径	深さ	容量	電圧
DS1QT	127mm	89mm	0.95ℓ	120V
DS2QT	133mm	120mm	1.9ℓ	120V
DS4QT	203mm	127mm	3.8ℓ	120V
DS2G	254mm	152mm	7.6ℓ	120V
DS3G	254mm	228mm	11.4ℓ	120V
DS5G	304mm	304mm	19.0ℓ	240V



設定温度：0～200℃

### ■ 丸型溶解タンクバルブ付タイプ

型番	径	深さ	容量	電圧
DS4QTS	203mm	127mm	3.8ℓ	120V
DS2GS	254mm	152mm	7.6ℓ	120V
DS3GS	254mm	228mm	11.4ℓ	120V
DS5GS	304mm	304mm	19.0ℓ	240V



設定温度：15℃～148℃

### ■ 角型溶解タンク

型番	サイズ (mm)	容量	電圧
T15S	508 x 101 x 101	5.2ℓ	120V
T11S	203 x 203 x 140	5.7ℓ	120V



- ◆ 溶解タンクにヒータが内蔵され、設定温度にあうように自動温度調節制御機が取り付けられています
- ◆ 標準規格品としては 120V仕様ですが、240V仕様にも対応可能です。(別途見積)




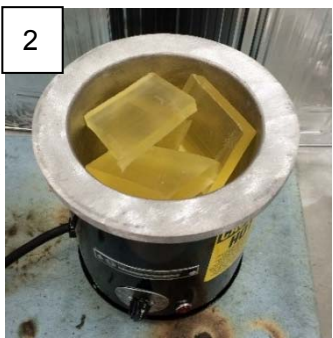


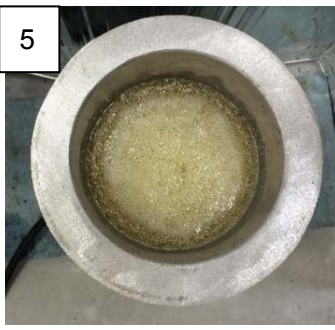
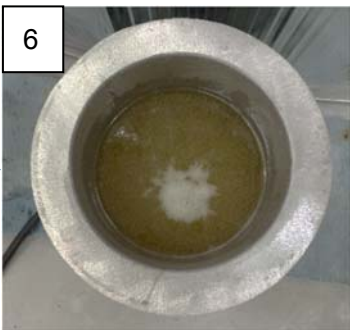
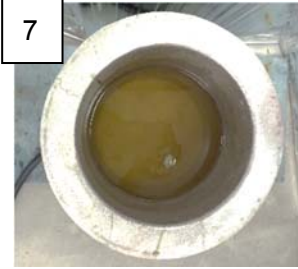


日本金型産業株式会社

東京都大田区西蒲田5-27-1  
TEL:03(3733)6311 FAX:03(3736)5300  
URL: <http://www.jtdtky.co.jp>  
E-mail: [jtd@jtdtky.co.jp](mailto:jtd@jtdtky.co.jp)

型 式：DS2QT / 120V 600W 仕様 口径 133~140mm 深さ 120mm 容量 1.9ℓ

## 注意事項

- ◆ シールピールご使用前には、必ずシールするワークのクリーニング処理を行って下さい。
- ◆ ワークに付着している油污れ、水分、指紋等、クリーニングが不十分ですと錆発生の原因となります。
- ◆ シールピールは適正な温度管理を行う為、専用のタンクをご使用下さい。温度管理は溶融タンクの寿命にも大きく作用しますので、急激な昇温、過度な加熱（200℃以上には昇温しない）、作業終了後の電源 OFF は、クールダウンを行った上で電源を切して下さい。
- ◆ 作業中のタンクの周りへの保護材設置と、換気を十分におこなって下さい。
- ◆ 過熱されたタンクの持ち運びは、事故の原因に繋がりますので、絶対におこなわないで下さい。

		
<p>①レジンを入らない状態で、ツマミを 38℃に設定。(約 5分)</p>	<p>②ツマミを設定温度 93℃に設定し、レジン投入。(約 25分)</p>	<p>③徐々にレジンが溶け出し、追加投入し、蓋を被せる。(約 25分)</p>
		
<p>④タンク内側が全体に溶け出したら、ツマミを 177℃に設定。(約 15分)</p>	<p>⑤レジンが溶け、空気の泡が沸き立ち始めたら、適宜かき混ぜ、ツマミを 204℃に設定。(約 20分) ※空気に触れない様、蓋を被せる。</p>	<p>⑥ピンホールが徐々に消え、白い泡が完全に無くなるのを待つ。いつまでも残っている場合は白泡のみ取り除いて下さい。</p>
		
<p>⑦透明な状態になったら、シール作業準備完了。</p>	<p>⑧ワークを斜めに投入するのが成功のポイントです。</p>	<p>⑨終了後は電源を一気に OFF にせず、204℃から 121℃にクールダウンし、途中でレジンを取り出す。</p>